



〒364-0003 北本市古市場 1-36
TEL/FAX 048-591-5762
携帯 090-8848-8465
Email tatsumi3@gmail.com
URL <http://www.7b.biglobe.ne.jp/~oshimatatsumi/>

1965年北本生まれ。
北本市立中丸小学校、北本市立東中学校、埼玉県立不動岡高等学校、東洋大学経済学部卒業。
三国コカ・コーラボトリング入社。その後、経営コンサルティング会社、投資顧問会社勤務。
衆議院議員公設秘書を経て2011年より北本市議会議員。現在2期目。

北本を消滅させない！

安心・安全なまちづくり
財政の健全化
行政改革の推進

日頃よりあたたかいご支援をいただきありがとうございます。

12月議会においては、懸案だった第五次北本市総合振興計画が可決されました。平成37年度を目標年度とする、まちづくりの指標です。また、北本市議会として初めて百条委員会が設置されました。

【平成28年12月議会トピックス】

○百条委員会設置について

北本市から議会に対して、北本市公共施設等検証委員会の中間報告と北本市新庁舎及び（仮称）こどもプラザ建設工事に係る変更契約（追加工事）分の造作家具・備品調査結果が提出されました。

市から議会に報告された主な内容は次の通りです。随意契約が100%となったことについて、設計金額は事前に知らされていた可能性が高いと指摘されています。委託料の増額について、市が保管していた起案用紙が、北本市職員公益通報により入手された別の起案用紙から差し替えられていたことが判明しました。変更契約による造作家具・備品については、数量が合わないもの、形状が違うもの、材質が違うものがあることが判明しました。例えば、児童館のトイレには洗面化粧キャビネットが6か所（設計額は約190万円）設置されるはずでしたが、実際には一つも設置されていませんでした。

これに対して会期日程を延長して緊急質問が行われました。その後、動議が提出され、全会一致で百条委員会の設置に至りました。

百条委員会とは

地方自治法第100条に基づく調査特別委員会。関係者の出頭、証言、記録の提出を請求することができる。強い調査権限があり、拒否した場合は罰則もある。

私も委員の一人になりましたので、なぜこのような結果になったのか事実関係を明らかにし、市民の皆様にお伝えしたいと思います。

○北本駅東口のホテル整備について

補正予算において、北本市駅東口駐車場の用地を土地開発公社から購入することが可決されました。今後は、事業用定期借地権が設定され、宿泊施設整備事業として公募を行います。

ホテルができれば、雇用、飲食、周辺の賑わいなどのメリットがありますが、その一方で駐車場がなくなることによる利便性の低下、駐車料金収入の減少などデメリットがあります。ホテルか駐車場かで選択するにしても、十分な資料が提示されていません。本来なら、ホテルか駐車場の選択だけではなく、それ以外にオフィスビルがいいのか、マンションがいいのか、その他の施設がいいのかについて判断する必要がありますが、そのための十分な資料も提示されていません。事業用定期借地権で事業を進めますが、市長は財政が厳しいと何度も答弁しているのですから、土地の売却も視野に入れるべきです。

土地の有効活用や駅前に賑わいがあることには賛成ですが、あくまでホテルありきで、しかも性急であり、市民が負うリスクとリターンが不明瞭なまま事業が進むことには疑問が残ります。

大島たつみの一般質問より（抜粋）

1. 公共施設整備検討委員会について

（問）なぜ公共施設整備検討委員会の会議記録が、簡略なものになってしまったのか。誰の指示か。

（答）会議記録作成要領で定められているところであり、要点筆記を原則とするものです。当時の委員長の指示です。

（問）北本市の場合、現在の施設を維持するだけで今後の40年間に毎年25億円以上必要との試算もある。公共施設等総合管理計画を進める中で、公共施設整備検討委員会をどのように位置づけ、どのように運営していく考えなのか。

（答）今後、公共施設等総合管理計画が策定され、公共施設等の更新・統廃合・長寿命化などの個別計画が各担当で策定された場合には、公共施設整備検討委員会に諮って検討していきたいと考えています。

中丸8丁目にパークゴルフ場を設置する計画が、急に高尾9丁目に変更されました。その検討をしたのが、この公共施設整備検討委員会です。十分に議論されたのか疑問です。

2. ゴミの分別と収集について

（問）容器包装類の回収回数アンケートが行われたが、アンケート結果についてどのように考えているのか。今後の対応はどのようにするのか。

（答）アンケート結果は、毎週収集に賛成の方が61.15%でした。また、北本市廃棄物減量等推進審議会からは、毎週収集が適当との答申がありました。今後は、実施時期を検討してまいります。

（問）不燃ごみとして収集されたゴミは、その後どのような処理が行われるのか。



『たっちゃん応援隊』
隊員レポート

12月議会の最終日は、北本市“初！”の100条委員会設置という予想外の展開で幕を下ろしました！
会期延長となった当日は私も本会議場にて傍聴していましたが、各議員の緊急質問に対する行政の回答にはやや歯切れの悪さを感じました。市民の信頼にしっかりと応えられる北本市であってほしいですね。
第五次総振もいよいよ策定なるか！？

（答）集積所から集められ一時保管場で積み替え、加須市の中間処理施設を経由し、ビニールやプラスチックくずは北海道で焼却処理されます。

（問）容器包装類として収集されたゴミは、その後どのような処理が行われるのか。

（答）集積所から集められ一時保管場で積み替え、栃木県の中間処理施設に運ばれます。

（問）積み替え作業の費用はいくらか。

（答）平成27年度は約1,110万円です。

不燃ごみも容器包装類も積み替え作業をして別の場所へ運んでいます。特に、不燃ごみは北海道まで運び焼却しています。

新しいゴミ処理施設の性能によっては、これらの作業が不要になります。ゴミ分別の手間と処理コストのバランスが大事です。

3. デマンドバスについて

（問）今年度からデマンドバスの契約が更新された。契約期間が5年から2年になった理由は。

（答）今後のデマンドバスの在り方、交通体系を検討するため委託期間を短縮しました。

（問）ウーバーという、アメリカの企業が提供する自動車配車アプリがある。簡単に言えば、スマホで呼べるタクシーのこと。ウーバーの仕組みが持つ利点を、デマンドバスの仕組みにうまく取り込めば、より洗練されたデマンドバスになると思うが。

（答）今後、調査・研究したいと考えます。

ウーバーは、海外では急拡大中ですが、日本では規制の関係で普及していません。今後、海外からの旅行者が増えるにつれて、日本でも広がりを見せるかもしれません。

【あとがき】

平成29年第1回定例会は、2月22日（水）から3月17日（金）の予定です。今後も皆様のご意見・ご相談などお寄せいただけましたら幸いです。

